
障害児者の権利擁護および 虐待防止に関する調査研究事業 平成 21 年度報告書

平成 21 年度障害者保健福祉推進事業
(障害者自立支援調査研究プロジェクト)



平成 22 年 3 月

特定非営利活動法人 P A S ネット
(権利擁護支援ネットワーク)

はじめに

障害者に関する施策は、平成15年4月、従来の「措置制度」から「支援費制度」へと大きく転換しました。しかし、その3年後の平成18年には、「障害者自立支援法」が制定されました。このように、わずかな間に障害者に関する施策は大きな2つの節目を経て、障害福祉サービスも契約利用が定着してきています。

しかし、その中で「利用者」としての障害児者の虐待等権利侵害の状況が進行し、その防止を含めた権利擁護の推進が急務となってきたりしている現状があるのも事実です。そこでは児童・高齢者に続いて、「障害者虐待防止法（仮称）」の制定も求められており、今後障害児者の権利擁護支援のいっそうの取り組みが求められてくると思われまます。

また一方で、度重なる制度改正により、障害児者の施設・事業所の運営に幾多の困難も生じてきています。さらに、現状では政権交代を受けて、障害者自立支援法の廃止と新たな「障害者総合福祉法（仮称）」の策定に向けて改革推進会議が取り組まれています。

こうした状況の中で、「平成21年度厚生労働障害者保険福祉推進事業（障害者自立支援調査研究プロジェクト）」の助成を受け、地域及び障害児者施設における利用者の虐待等権利侵害を含む権利擁護支援ニーズの状況及び権利擁護推進のための取り組み状況等を調査し、その内容を専門職等により分析・検討することによって、虐待防止等の権利擁護支援を推進するための具体的な施策・取り組み等の提言を行いたいと考え、本事業を実施いたしました。

また本報告書は、その結果を広く周知し、権利擁護に関する意識を高め、地域全体での取り組みを推進していくために、調査結果ならびに本事業の成果をまとめたものです。今後の取り組みを推進するにあたり、布石となりえれば幸いです。

今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成22年3月

特定非営利活動法人 PASネット

理事長 上田 晴男

目次

はじめに（本報告書の作成主旨）

目次

I 障害児者の権利擁護及び虐待の防止に関するアンケート調査

1. 調査目的	1
2. 調査対象と調査方法	1
1) 障害児者施設等における「権利擁護支援の取り組み」を推進・支援するための現状とニーズに関する調査	
2) 障害児者の「権利擁護支援の取り組み」を推進・支援するための現状とニーズに関する調査	
3. 調査結果	2
1) 障害児者施設等に対する調査の結果	2
2) 障害者相談支援事業所に対する調査の結果	18
4. アンケート調査に関する考察	25

II 地域における障害児者の権利擁護及び虐待防止の推進をめざして

1. 「障害児者の権利擁護及び虐待の防止に関する検討委員会」活動報告	27
2. 「障害児者施設における利用者支援に関する意識調査および事例検討会」実施報告	29
3. 「障害児者虐待防止ひょうごフォーラム」報告	47

III 障害児者の権利擁護及び虐待防止推進のための提言

1. 障害者虐待にいかに関わり向かうべきか 本委員会委員長：北野 誠一	49
2. 障害児者の権利擁護及び虐待防止推進のための提言 本委員会副委員長：上田 晴男	51
3. 各委員より	58

参考資料

1. 障害児者施設等における「権利擁護支援の取り組み」を推進・支援するための現状とニーズに関する調査票
2. 障害児者の「権利擁護支援の取り組み」を推進・支援するための現状とニーズに関する調査票
3. 障害児者施設における利用者支援に関する意識調査票

【別冊】「障害児者虐待防止ひょうごフォーラム」パンフレット